

連続自己ベスト

5回もハズレ続けてきた東京マラソンを走れることに感激しながらスタートラインに向かい、約3万5千人という人数を実感していました。前に進めません！最終ブロックで助かりました。スタートすると、写真で見た以上に応援の大きさを感じました。広い道路が、両脇に応援の人、もう折り返して走ってくるランナー、その折り返しを目指す私達初心者ランナーとで埋め尽くされる様は圧巻です。

思わず吹き出した応援看板は、「いい顔してるぜ！ドMの変態達！」。私、ドMなのかな？と考えてしまいましたが、終始いい顔？ではいられたと思います。ハイタッチしてもらったり、名物らしい大きな十字架を背負ったキリスト様と並走したりしているうちにこのまま走りきれのかもしれないという微かな期待はやがて確信に変わり、初めて立ち止まらず走り切れる喜びを味わい、自己ベストを45分更新してゴールすることができました。

そして2週間後には名古屋ウイメンズマラソンへ。東京マラソンからの期間が短く、走れないと参加を諦めていましたが、思いがけず、コーチから「タイムを気にせず楽しんで走ってきて」との嬉しい指示が。

それなら・・・と名古屋駅に着くなり、まずはお土産の買い物、地元の友人と合流してエビフライサンド。観光後の夕食は、玉翠の鳥鍋。最後はイタリアンと名古屋を堪能しすぎて、明日の事を忘れ、ホテルに戻ってから準備に慌てる始末。

翌朝、なんとかたどり着いた名古屋ドームのスタート会場では、いつもの緊張感や高揚感だけでなく、女性が約1万5千人集まっている華やかな雰囲気を楽しみ、可愛いウエアをチェックしたりしていました。

完走記念品がティファニーのネックレスなので、(ティファニーを受け取らずに)「手ぶらで帰すわけにはいかない！」の看板に頷きながら、「タイムを気にせず」の言葉に従い、心拍計だけを見て完走を目指したところ、早すぎたペースがわからなかったことが、かえって幸い？し、2週間前の記録を19分更新できました。昨日、飲みすぎなければもう少し早かったかも。。。と反省。

学生時代、ランニングは遅刻の罰ゲームだったため(しなければいいのですが。。。)ただただ苦しいだけでした。運動とは無縁の生活を送り、5分も走れないし長時間歩いてもいないという自分の状態をよく考えずにハイテクスポーツ塾に入会して不安でしたが、ウォーキングから教えてもらえました。今では、空や花などを見て季節を感じたりしながら、また今回のような大きな大会で沿道の応援などを楽しんで走ることができるようになってきました。フルマラソンの記録も当初、沿道脇でうずくまっていた7時間11分から1年3カ月で2時間19分更新できて、ウエストは10センチ減！この歳からでもやれば身体は応えてくれるという自信は心まで強くしてくれたような気がします。こんなにも変わってこられたのは、惜しみなく経験を話してくれる会員さんや根気よく、わかりやすく、楽しく教えて下さるスタッフの方々のおかげと感謝しています。担当のイケメン鬼コーチに至っては、超初心者なのに私の記録や雑談まで覚えていてくれて、なんだか申し訳ないような気持ちになることさえあります。今以上の自己ベスト更新は難しいとは思いますが、これからもハイテクで贅沢な指導をもらいながら、数分ずつ目指していきたいと思います。

